

精鋼板および熱延鋼板の総
合加工販売業、関根床用鋼板
（千葉県浦安市港、社長・関
根彦彦氏）は、恒例の納涼懇
親会を26日夕に開催。全社員
のほかメーカー、商社はじめ
同業を含む取引先ら関係者多
数が参集した。

創業者・故関根薫三郎氏が
1986年8月17日に死去
（享年74歳）したことを悼み、
同社では毎年8月中に全社員
が集い、創業者を偲ぶ。併せ



挨拶する関根社長

て日々の商売や顧客・取引先
あるいは仲間同士に「感謝」
を込め、従業員をねぎらうた
めに「サマーパーティ」と称
して暑気払い懇親会を行うの

が、毎夏恒例
の社内行事と
なっている。

今年には創業
者没後30年の
節目に当た
る。例年と趣

向を変え、ビ
ュツフェ形式
とした。

冒頭、関根
社長は出席者
に謝意を述べ
「ご支援を賜りたい」と強く呼
び掛けた。

巻く情勢は依然厳しいが、創
業者や先代社長が築き上げて
きた「セキネのブランドや企
業価値・資産」をしっかりと
守り、次世代に承継していき
たい。そのためにも我々社員
営業、工場、システムの各
部門の40代リーダーによる乾
杯発声後、焼肉や焼きそば、
手づくりハンバーガーなどB
BQ料理に舌鼓を打ちつつ、
出席者同士が親睦を深めた。

関根床用鋼板

納涼懇親会、30回数える

今年にはビュツフェ形式で

